

☆ 森林の役割

機能類型にふさわしい森林の取り扱いを進めています

国有林は、国土の保全・水源かん養・保健文化・木材生産などの多様な公益的機能を持っています。この公益的機能を一層発揮させるために、森林を機能別にタイプ分けし管理していくことで、それぞれの役割を十分に発揮出来る山づくりに努めています。



防風柵設置により造成された枝幸海岸林



北オホーツク道立自然公園 名勝 神威岬



山地災害防止タイプ

土砂崩れや土砂の流失、崩壊、雪崩、落石等の山地災害を防ぎ、その他の災害に強い国土基盤の形成を目的とした森林です。

快適環境形成タイプ

騒音の低減や大気の浄化、木陰の提供等による気象の緩和等人間の居住環境を良好な状態に保つことを目標とした森林です。
(管内には該当がありません)

自然維持タイプ

森林生態系における生物の多様性を図る視点から良好な自然環境を保持する森林、希少な生物の生息している森林を目標としています。

森林空間利用タイプ

森林、湖沼、溪谷等と一体となって優れた景観を構成する森林や、町並みや史跡名勝等と一体となって潤いのある自然環境や歴史的風致を構成している森林で、保険・文化・教育的活動に適した施設整備を備えた森林を目標としています。

水源涵養タイプ

水源涵養機能の発揮を第一とした森林で多様な樹種で構成された団粒構造がよく発達した土壌構造を持ち、根系や下層植生の発達が良好な森林を目標としています。

間伐後のトドマツ人工林
(音標地区林齢:52年)

☆ 保安林の目的と種類

私たちの暮らしを守る保安林

森林には多様な公益的機能がありますが、国や都道府県では、水源の涵養、災害の防備、生活環境の保全・形成、その他公共の目的を達成するために保安林に指定し、その働きを失われないよう伐採を制限したり、適切に手を加えるなど、目的によって種類と役割ごとに必要な管理を行っています。



山臼地区防風林

○防風保安林

風の強い地域で田畑や住宅などを守る壁の役割を果たし、風の被害を防ぎます。当管内には海岸線に沿って約 25kmにわたって設定されています。

(枝幸 291ha、音標 246ha)



音標川源流部の森林

○水源かん養保安林

主に水源地の森林が指定されます。流域に降った雨を蓄え、ゆっくりと川に流すことで、安定した川の流れを保ち、洪水や渇水を防止する働きがあります。

(枝幸 1,721ha、音標 8,913ha)



問牧地区海岸沿いの保安林

○土砂流出防備保安林

樹木の根と地面を覆う落ち葉や下草が、雨などによる表土の浸食、土砂の流出、崩壊による土石流などを防ぎます。

(枝幸 2,601ha)

その他の保安林

○保健保安林：森林レクリエーション活動の場や生活にゆとりの場を提供します。
(三笠山外 枝幸 318ha)

○干害防備保安林：簡易水道などの特定の水源を守り水がかれるのを防ぎます。
(徳志別地区 枝幸 138ha)

○魚つき保安林：水面に陰をつくったり、流れ込む水の汚濁を防いだり、養分の豊かな水を供給するなどの働きで、魚の繁殖を助けます。

(問牧地区外 枝幸 69ha、音標 16ha)

○土砂崩壊防備保安林

山崩れを防ぎ、住宅や道路を守ります。
(金駒内地区外 枝幸 34ha)

☆ 森林事務所別の現況

森林事務所	林種細分	管轄面積 (ha)	立木蓄積 (m ³)	ha 当り蓄積
枝 幸	人工林	1,310	175,042	134
	天然林	3,264	464,252	142
	無立木地	56	492	9
	林地以外の土地	89	0	0
計		4,719	639,786	136
音 標	人工林	2,828	237,677	84
	天然林	9,363	1,241,411	133
	無立木地	18	117	7
	林地以外の土地	280	0	0
計		12,490	1,479,205	118
合計		17,209	2,118,991	123

☆ 森林事務所の主な仕事



木の少ない区域に植林するための地拵を行います。



植付けをしてから木が生長するまで(約8年間)下刈(木の成長の邪魔になる笹や草を刈る)を行います。



より健全な木に育てるために間伐(木の密度調整)を行います。

「お魚を殖やす森林づくり」

この森林は、枝幸漁業協同組合女性部が中心となって行っている「お魚を殖やす森林づくりの活動」のため、平成18年から枝幸漁業協同組合と宗谷森林管理署で協定を結び、下幌別の防風林に設定しました。毎年、この森林で植樹活動が行われています。

